

よつば通信



令和7年6月3日
魚津市立よつば小学校
第2号
URL www.yotsuba-e.tym.ed.jp

子供たちは、やさしくてあたたかい



校長室にいと、子供たちがやってきます。その目的は、それぞれ違うのですが、共通するのは、どの子どもともやさしくてあたたかいということです。ほんのひとときおしゃべりするだけで、ふうっと気持ちが楽になり、明るくなります。子供たちの何倍も生きている自分が、子供たちに支えられていると感じる瞬間です。最近、ブロックを使って、楽しい作品ができたと言い、とびきりの笑顔で持ってきてくれた子たちがいます。嬉しくて嬉しくて、今、校長室前の窓辺に飾ってあります。毎日、その作品を見て、心癒され、「頑張ろう」という気持ちにさせてもらっています。

6月は疲れが出やすい時期です。ちょっと一息つきましょ。

4月から新しい学年での生活に慣れようと頑張ってきた子供たち。2か月が経ち、心身共に疲れが出る頃です。このあたりで、少し気持ちを楽に、深呼吸するつもりで歩みの速度を緩めるのも悪くありません。

「ゆうきを だして」も「思い切って」も 毎日つづけたら、クタクタになっちゃうよね。

次の一歩は、今の あなたに できることで いいんだよ。

「それなら できる」と思える、小さな一歩。

「きみのことが だいすき」(作・絵 いぬい さえこ)より

4月から頑張ってきた子供たちだけでなく、私たち大人へのメッセージにも聞こえてきます。

子供たちの笑顔のために

5月20日(火)にコミュニティ・スクールの第1回学校運営協議会を開催しました。協議会では、よつば小校区の各種団体の代表者をはじめとする13名の委員の皆様へ、今年度のよつば小学校の教育目標や目指す学校の姿等について説明させていただき、励ましのお言葉とともに、ご承認いただきました。

また、家庭・地域・学校が力を合わせ、大切な子供たちを育てていく上で必要な共通の目標やビジョン、育てたい子供の姿について話し合いました。人と人とのつながりを大切にして、「しあわせだな」と感じられる人生を送ってほしいという願いから次のように考えました。



気持ちのよいあいさつ、返事ができる子
人の気持ちを考えて行動できる子



子供たちの笑顔のために温かいネットワークが広がることを願っています。